

「ゆめ育」応援団企業に訪問♪

Q. 有限会社北海道緑化樹芸さんはどんな会社ですか？

各種造園工事および施工管理、樹木・緑地維持管理業務、緑化木販売・薪販売、除雪業務、一般土木工事を行っています。「自然エネルギー事業」では太陽光発電所、「飲食事業」では「畑の中のレストラン キタノモシリ」を運営しています。



Q. CSについてどう感じていますか？

声かけや挨拶を、お互いに気軽に交わせるようになると良いですね。より親しみがもてるようになると思いますし、知らない人との見分け方も学んでくれると思います。また、祖父母世代が授業参観したり、一緒に運動したりすれば、年長者との接点の持ち方も学べると思います。

Q. これまでの活動を教えてください！

はたらくじどう車での車両展示、「ゆめ育」の集いへの参加、キタノモシリでは中2 職場体験学習を担当させていただきました。PTA役員としての活動、上士幌建設業二世会や商工会青年部でのすべり台作り、お祭りの運営などでも活動させていただいています。学校の遊具点検やグラウンド整備など、協力可能ですので、ぜひ気軽に声をかけてください！



学校運営協議会委員のご紹介

認定こども園運営協議会
花井豊さん



上士幌町学童保育所の所長をしています。こども園の子どもたちの様子はいろいろな場面で見させてもらっています。コロナ禍で、園行事への参加や、活動の参観がなかなかできないのが大変残念です。

こども園の子どもたちは1年を通して、「わかか」の中や近くを散歩していて、外で作業をしていると、「こんにちは」「がんばってね」と元気よく挨拶をしてくれます。夏には学童園の花や野菜を眺めたり、冬にはふれあい公園の雪山で遊んでいたりと、のびのびと健全に成長しているのがよくわかります。

こども園の職員や先生方が、真摯に子どもたちと向き合い、心を込めて指導してくれているのだと本当に感謝しています。子どもや児童にかかわる仕事をしているので、こども園の子どもたちが、やがて小学校に入学し、学童保育所に通うようになる時に、スムーズに背中を押してあげることができるように、こども園と小学校、そして学童保育所が、しっかりと連携して行きたいと思っています。

運営協議会の委員として、園の運営にかかわり、可能な限りお手伝いさせていただきたいと思っています。

上士幌高校の取り組み

第2回学校運営協議会

- ◇令和3年度学校評価について
 - ◇次年度の活動計画
 - ◇次年度の学校経営方針について
- 「新聞記事」で生徒が活発に活動している様子を振り返り、地域でしっかりと生徒をサポートしていくことを確認しました。

4月の主な学校行事(予定)

- 4/7 認定こども園入園式
- 4/8 町内小中学校、高校入学式・始業式
- 4/11 上士幌小学校1年生集団下校・午前授業(12日)
- 4/25 上士幌中学校修学旅行(28日まで)

※行事予定は変更の可能性があります。学校の案内を必ずご確認ください。

かみしほろCS(コミュニティ・スクール)レター

令和4年3月 第72号



認定こども園の取り組み



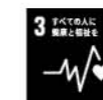
エンジョイグローバル～アメリカの高校生との交流(年長)

カリフォルニア州サンタマリア高校の皆さんと、年長の子どもたちが、オンライン交流を行いました。最初に、国際交流推進員メイ先生にアメリカについて教えてもらい、Google Earthを使って、カリフォルニアの街を探索して楽しみました。

アメリカの高校生とのオンライン交流では、「ハロー！」と笑顔で挨拶を交わしたり、「好きな食べ物は何か」「好きな歌は何ですか」と、英語で質問してみたりするなど、少し照れながらも、会話を楽しむ姿が見られました。「好きな歌は何ですか」という質問に、「ベイビーシャーク」と答えが返ってくると、「知ってる」と盛り上がる場面もありました。最後に、子どもたちが大好きなベイビーシャークの踊りをアメリカの高校生に披露し、楽しい交流会となりました。



上士幌中学校の取り組み



1年生認知症サポーター養成講座

上士幌町地域包括支援センターの松下恵さんを講師に迎え、「年をとるとどうなるの?」「年をとると訪れる変化って!」をテーマに学びを深めました。日本は世界がこれまで経験したことのない「超高齢社会」を迎えています。(上士幌の65歳以上人口は、全人口比35.3%。※令和2年4月現在)

「認知症」は誰でもなる可能性のある病気です。誰もが安心して暮らせる町にするために、「認知症を正しく理解し、「こころのバリアフリー社会」を創造していくことの重要性を学びました。



- 認知症の人への対応の心得3つの「ない」
1. 驚かせない 2. 急がせない 3. 自尊心を傷つけない
- 具体的な対応の7つのポイント
①まずは見守る②余裕をもって対応する③声をかけるときは1人で④後ろから声をかけない⑤やさしい口調で⑥おだやかに、はっきりした話し方で⑦相手の言葉に耳を傾けて、ゆっくり対応する